

働く女性のワーキングスタイル発見マガジン

Actaleia

www.actaleia.com

March 2013

Vol.31

アクタレイア

無料



夢の階段を二歩ずつ

Working × Woman / 樹美千子

夢の階段を一步ずつ

震災があつて、人生で大きな軌道修正をした方も多くいらつしやるかと思ひます。大きなアクシデントがあると、目の前が真っ暗になつてどうしようかと不安になります。今できることを着実に...と口で言うのは簡単ですが、実行するとなるとなかなか難しいもの。今回は、震災後の難関を乗り越えて、ろっけんパークのチャレンジショップに自分のお店を開いた「MOON ANGEL」代表の樹美千子(いつきみちこ)さんにお話を伺いました。

profile

「MOON ANGEL」代表 樹 美千子(いつき・みちこ)さん / 昭和42年、福島県会津若松市出身。高校卒業後、会津でスイミングスクールのコーチ職や一般企業の事務職に携わる。平成23年2月、仙台に新設されるアロマサロンに就職のため仙台に転居。震災により白紙となり、起業を志す。平成24年10月15日より東北ろっけんパーク TRY6 チャレンジショップに出店。平成25年2月22日より「株式会社地球の恵」代表取締役、アロマサロンの運営と石鹸の開発・販売の事業に取り組む。

会津から仙台へ

会津ご出身の樹美千子さん、会津が好きで会津の地域活性のためにと地元の素材で無添加の石鹸をつくって活動し、またアロマコーディネーターとしても活躍していました。2011年2月、縁あつて仙台のアロマサロンでのお仕事に就くことになりました。新しいお店がこれから開店する、そこで力を発揮してほしいと。樹さんは、二人のお子さんとともに仙台に引っ越しをしました。準備を始め「これから」という3月、東日本大震災が発生したのです。

お仕事は白紙撤回

「今は皆生き延びることに必死、アロマという時期ではない」と新しいお仕事の話は白紙撤回となつ

てしまいました。樹さんは目の前が真っ暗になりました。新天地に引越しをしてきたのに仕事がなくなくなつてしまつた、見込んでいたお給料も入つてこない、子供たちは学校も含めて新たな生活に慣れようとしていた矢先のことだったので。 「会津に帰ろうかな...」そんな思いが頭をよぎりました。樹さんはシングルマザー、二人の子供を育てる母でもあります。生活の基盤をつくる責任もある、そう考えて悩んでいた樹さんに「やっぱり仙台で生活していい」と決意させてくれたのは、二人のお子さんの言葉だったそうです。樹さんは「今の自分にできることをさがそう」と前向きな考えに変わっていきました。

被災地のために自分ができることは何だろう

被災地のために自分ができることは何だろう





と樹さんは考えました。これまで会津の素材を使って無添加の石鹸をつくってきた、何か被災地の素材を使って石鹸をつくることならできるとは思いませんでした。女川をメナガワと読むくらいに何も知りませんでした(笑)。被災地の産品を調べては百貨店やスーパー等を歩き、数少なく売り場に並んでいる被災地産のイチゴやワカメを購入して、石鹸づくりを始めました。

TRY6

チャレンジショップ

第2期 卒業感謝祭

3月15日(金)まで

TRY6の第2期ショップが3/15(金)に卒業します! TRY6では3ヶ月間の感謝を込めて、「TRY6 第2期卒業感謝祭」を3/15(金)まで開催します。おトク企画や春の新作商品を取り揃えておりますので、ぜひご来店くださいませ!



期間中のイベントをお見逃しなく!!

ファイナルバザール3Days 3/13(水)~3/15(金)

この3日間は、各ショップごとに様々なサービスをご用意しております! 詳しくは店頭やホームページでご確認ください。



ハンドメイドショップ くぶり
一部、特別価格にて販売。



MOON ANGEL
ご購入いただいた方に「バスソルト」をプレゼント。

各ショップの企画内容



十里百
一部、特別価格にて販売(数量限定)。



イシー商店
ご購入先着10名様に「チョコ」をプレゼント。また、ご来店先着30名様に「ネコエッセイ」をプレゼント。



あこ焼菓子店
ご購入いただいた方に「キャンディー」をプレゼント。

お問い合わせ TRY6 チャレンジショップ

住所 仙台市青葉区中央2-5-8 東北ろっけんパーク2F
TEL 022-395-6121
受付時間 10:00~19:00
定休日 毎週火曜日
URL <http://tohoku-rockenpark.com/try6>



Message

for Working × Woman
会津から仙台に来て震災に遭いゼロからのスタートとなったことで、人生はらなでもやり直しが出来るのだとどこからでもやり直しが出来るのだと思えました。後悔しない人生を生きるために、我慢したり諦めたりせず、やりたいことにチャレンジし続けてくださいな。

して買物をするときは、店員さんが話しかけられるのが好きではないという樹さん、お客様になかなか声をかけられなかったとか。自分が売り手になって初めて、お客様に声をかけるこ

チャレンジショップのオーナーに

樹さんの石鹸は、メディアで取り上げられ話題になり、購入した方からの感謝の言葉も届きました。「きちんと事業化したい」という思い始めていた樹さんは、「起業」「開業」という言葉を気にして情報収集するようになりました。そして、昨年東北ろっけんパークのTRY6チャレンジショップの出店者に応募、10月15日からチャレンジショップのオーナーとして新たな一歩を踏み出しました。

ショップでの体験

これまでは、イベントやネットなど単発の販売活動が多く、TRY6チャレンジショップでの長期に亘る対面販売は初めての経験。お客様に知ってもらったためにはどうしよう、見ていただくためにはどうしよう、試行錯誤の連続でしたが、とても勉強になったそうです。自分がお客様として買物をするときは、店員さんが話しかけられるのが好きではないという樹さん、お客様になかなか声をかけられなかったとか。自分が売り手になって初めて、お客様に声をかけるこ



Shop Data MOON ANGEL

仙台市青葉区二日町17-21 北四ビル2階
TEL 090-3758-1840
Mail moonangel0918@yahoo.co.jp
URL <http://moon-angel.jimdo.com/>
石けんネットショップ
URL <http://moon-angel.jp/>

との大切さ、商品を知ってもらうためのアクションの仕方を学んだそうです。自分はお客様に何を提供できるのか、考え続けていきたいという樹さん、3月15日にはチャレンジショップを卒業します。今後は株式会社を設立、アロマサロンの運営と石鹸の開発、販売の二事業に取り組みます。樹さんの夢への階段は、また一歩上がったようです。



主催:仙台市 東北ろっけんパーク

仙台市委託事業…あなたの夢を実現! 仙台まちなか1坪ショップ TRY6/チャレンジショップ 平成25年度 第1次募集要項

4/10(水)
お申し込みぴ切!

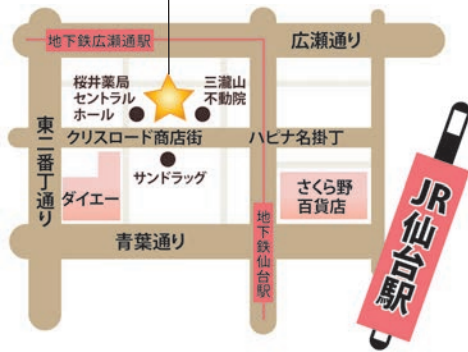


出店者募集!!



チャレンジショップ第2期出店者
MOON ANGEL代表 樹 美千子さん

次はあなたも
トライしませんか!



ショップ概要

- 《所在地》〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央2-5-8 東北ろっけんパーク2F
- 《営業時間》10時～19時 毎週木曜定休 ※催事等により一部変更になる場合があります。
- 《貸出備品》パテーションで仕切ったオープンスペースにあなた流のショップを工夫してください。また下記のセット(I・II)のうち、いずれかを備品として貸出します。

I. テーブル&椅子

既設の照明・AC100V電源(パソコン程度)使用可。

II. 冷蔵ケース&椅子

※2ブースまで W900二段冷蔵ケースおよび上記電源使用可。(AC200V使用不可)

冷蔵商品の出店も
可能になりました!

《出店期間》 第3期～第4期の通期応募可

第3期 平成25年4月26日(金)～平成25年9月29日(日)

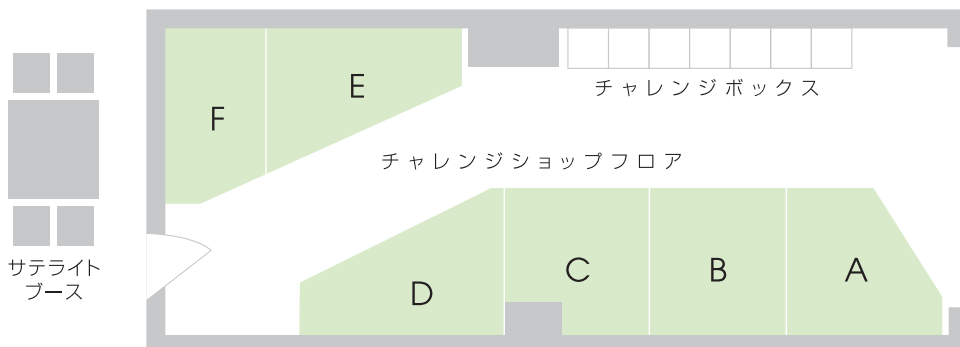
第4期 平成25年10月11日(金)～平成26年3月16日(日)



第2期出店者の商品

募集数

(A)～(F)の6区画(1区画あたり約1坪) ※同一区画希望者多数の場合は抽選となります。



- (A) 3.24㎡
- (B) 3.24㎡
- (C) 3.80㎡
- (D) 3.24㎡
- (E) 3.64㎡
- (F) 3.60㎡

チャレンジショップ募集要項(抜粋)

《応募資格》

満20歳以上の、東北六県に在住の方、本支店がある事業所の方で、出店期間中の営業日時に常駐して営業できる方。

※以下に該当する方は応募できません:成年被後見人または補佐人に該当する方。指定暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第一項に定める暴力団及び第三号に定める指定暴力団若しくはその構成員及び準構成員の方。外国人の方で永住権・就労ビザをお持ちでない方。市町村税の滞納がある方。その他主催者が要件を満たさないと判断した方。

《費用》共益費(税込)として

I. テーブル&椅子 1期間15,900円、通期(第3期~第4期)31,800円

II. 冷蔵ケース&椅子 1期間27,900円、通期(第3期~第4期)55,800円

※全期前納(事前一括払い)となります。途中解約・返金はできません。
振込手数料はご負担ください。
※売上手数料等はかかりません。(商品・金銭は各自で管理してください)

《備考》

原則1期間(約5か月)単位の出店としますが、期間に事情のある方はご相談ください。

《6つの募集カテゴリー》

① デビューチャレンジ

新創業、第二創業を計画している方

② リロケーションチャレンジ

被災等により、仙台に来て再起動をお考えの方

③ サポートチャレンジ

復興・自立に向けたビジネスをサポートしたい方

④ ブランニューチャレンジ

東北初の新ブランド商品・サービスを目指す方

⑤ クリエイティブチャレンジ

仙台発の知的創作ビジネスを発信したい方

⑥ リアルチャレンジ

現在はWebショップなど無店舗で、リアル展開したい方

《運営体制》

- ① 各自および共同で積極的に集客・販促等を実施いただくほか、1階を活用した出張販売や七夕・クリスマスなど季節毎の共同販促を企画・運営していただきます。※販促費用等の諸経費は、各自および共同で予算化してください。
- ② 出店者は、休憩時のフォローなどコミュニティとして互いに協力していただきます。
- ③ 毎週水曜日の閉店後、ショップを共同運営するための事業報告や課題調整・ミニ勉強会を行う、ウィークリーミーティングに出席いただきます。



勉強会・ディスプレイ講習の様子



スケジュール

予め下記予定にて準備ください。

4月10日(水) 申込締切り(必着)

4月12日(金) 選考会・選考結果通知

4月15日(月) 出店説明会・現地確認会

4月19日(金)~24日(水) チャレンジショップ

第3期出店搬入期間

4月22日(月)~24日(水) チャレンジボックス

第2期出店搬入期間

4月26日(金) チャレンジショップ・

チャレンジボックス営業開始

※下見は随時可能ですので、お気軽にご来店ください。

※上記は予定ですので予告なく変更になる場合があります。

／TRY6／チャレンジボックス出品者も同時募集します。

白い木製のボックスをレンタルします。展示・販売・PR等あなた流にアレンジしてください。

募集枠 16枠 募集締切4/10(水)まで 詳しくは配布中の募集要項をご確認ください。



詳しい募集要項と応募用紙は、東北ろっけんパーク、仙台なびつく、仙台市役所、各区役所等で配布しています。また東北ろっけんパークのWebサイトからもダウンロードできます。ぜひチェックしてみてください!

お申し込み・お問い合わせは

／TRY6／チャレンジショップ 担当:佐々木、漆田、高橋 受付10時~18時

TEL:022-395-6121 FAX:022-395-6102 <http://tohoku-rockenpark.com/try6/>

※本事業は、市議会での平成25年度予算成立等が前提となります。このため、今後、内容等を変更することもありますのであらかじめご了承ください。



行ってきました!

被災地を訪れ、「復興」の 今を伺う仙台発着

1泊ツアー

東北ろっけんパーク企画の気仙沼・平泉を訪ねるツアーが、平成25年1月30日と31日に開催されました。震災から2年を間近にした気仙沼で復興に向かい邁進するみなさんと、世界遺産登録となった平泉で活躍するみなさんを訪ねました。ガイドは、東北ろっけんパークの関亮太さん。バスはMKB…え?新たなアイドルグループではありません、南三陸観光バスさんです、お世話になりました。



1日目
スタート

出発!

MKBで
行ってきます!

お天気に恵まれ、バスは三陸道から気仙沼に向かいました。ガイドの関さんから沿岸部の被災状況などが説明され、参加者の方から貴重な被災体験のお話もいただき、真剣に「学び」モード。



齊吉商店の皆さん、お世話になります

齊吉商店さんに到着!

気仙沼で最初の訪問地となるのは、株式会社齊吉商店さん。参加者の皆さんは事前に「おかみのさんま」という本を読んで参加、今日は「おかみ」ご本人にお目にかかれるということで楽しみです。

齊吉商店の斉藤純夫社長、和枝専務、「ばっば」こと貞子さん、齊吉商店のみなさんが迎えてくれました。

いただきます!

貞子ばっばに教えていただき、「あざら」も完成。貞子ばっばも一緒に「いただきます」。齊吉商店の皆さんとつくった「あざら」と、海鮮丼、そしてワカメのしゃぶしゃぶまでご準備いただきました。しゃぶしゃぶのあとは、野菜とさんまのつみれをいれて味噌汁にするという贅沢な気仙沼の味を満喫。



つみれ汁の味付けは、貞子ばっばがご担当



海鮮丼とつみれ汁、
おいしい!



貞子ばっばの手順を見る、教えを乞う



めざせ!ばっばの手際の良いさ



焦げないように、慎重に!



みんなでカンパイ!!

郷土料理「あざら」をつくろう

齊吉商店では気仙沼の郷土料理「あざら」づくりのワークショップ。「ばっば」こと齊藤貞子さんに教えていただきながら皆で作りました。材料は、白菜漬け・魚のアラ・酒かすにみそ、白菜漬けは漬かりすぎて酸っぱくなったものを使うのだそうで、食べ物を粗末にしないという気持ちの表れている郷土料理。今回は、私たちのために昨年の暮れから漬けてくれていた白菜漬けと男山酒造さんの酒づくりの過程ででる酒かすとめぬけを使用しました。「魚は何でもいので、最近では手軽にシーチキンを使ってつくこともある」のだとか。

最初に、切った白菜漬けをお湯で15分ほど煮てやわらかくし、一旦ざるなどにあげておきます。次に、少しの水で魚のアラを煮て、火が通ったら味噌と白菜を入れます。全体が混ざったら酒かすをいれて、とろみがつくようになるまでしゃもじでかき回しながらコトコト煮ます。焦げないように、皆さん真剣に鍋に向かっていました。



「あざら」の出来上がり!

和枝専務のお話を伺う

おなかもいっぱいになったところで、齊吉商店さんの震災から復興への歩みについてお話を伺いました。工場や事務所等、被害が甚大だったにもかかわらず「おかげさまで従業員はみな無事でした。そして、皆また齊吉で働きたいと言ってくれました。」と社長と専務は奮起したといいます。今になって「選べる」ということはとても贅沢なことなのだと思う、と和枝専務は語ってくれました。「“食べるものはこれしかない”“会社を再開するためには、これをするしかない”という時期がありました。少しずつ復興がはじまり、選択肢があることがとても贅沢なのだとわかりました」。震災で体験したことを糧に復興に進むお話を伺い、参加者が逆に元気をたくさんいただきました。



2日目
スタート



平泉農家茶屋さんへ
向かいます

平泉農家茶屋さんで、講話と昼食



阿部好美店長からのお話しを伺う

アクタレイア30号でもご紹介をした、平泉農家茶屋の阿部好美さんに、農家茶屋での取組やご自身の「社長になっちゃった」話を伺いました。世界遺産になってお客様も多いけれど、中尊寺や毛越寺だけではなくもっといろいろ見てほしいと阿部さん。「ここから見る夕日」「あの橋から見る風景」など、地元視点でのオススメをご紹介いただきました。昼食には、平泉農家茶屋自慢の「はっと定食」。はっと汁に、地元のお米でつくったおにぎりと、じゅうねんもちまでついて大満足。



地元の素材を使っています

平泉農家茶屋さんのはっと定食



楽しかった！
勉強になった！

男山本店さんの蔵見学

創業100年を迎えた男山本店さんも、震災で甚大な被害を受けました。築100年の酒蔵は、ぎりぎりのところで津波被害をまぬがれ、創業当時の「伏見男山」や「蒼天伝」など伝統の味を守り続けています。日本酒のつくり方などを伺い、仕込み中のお酒も見せていただくと、ぶつ、ぶつ…と私たちに話しかけるような音が聞こえてきました。お酒がおいしくなるようとしている音。参加者の皆さん、日本酒と会話をしたような気持ちになりました。



日本酒と、あざらにも
使った酒かす

男山本店の菅原社長からお話しを伺う



お酒がぶつぶつと
話しかけてくれました



いざ、中尊寺へ

雪が残る平泉、いよいよ中尊寺へ向かいます。平泉は2011年6月に「世界文化遺産」として登録されました。浄土を表す建築や庭園ということで、中尊寺や毛越寺などが登録されました。中でも金色堂は観光客の注目の的、撮影禁止なのでここではご紹介できませんが、その素晴らしさを見た方は現地に行ってみてくださいね。今回は、観光ガイドさんにお世話になりました。



やっぱりおみくじ
ひかなきゃねー

金色堂の前で、ガイドさんの説明を受ける



中尊寺の月見坂からの眺め

添乗後記

2日でお世話になった皆さん、本当にありがとうございました。参加者の皆さんにとっても大きなパワーをもらったと喜んでいただきました。齊吉商店の斉藤純夫社長、和枝専務、はつばこと貞子さん、吉太郎さん、とても楽しかったです。あざらは初めての味でしたが、より気仙沼を感じることができました。男山本店の菅原社長には、あんなに近くで日本酒ができる過程を見せていただけるとは、本当に感謝です。平泉農家茶屋の阿部好美店長、姉妹の皆さん、おいしい昼食と貴重なお話し、お土産までいただきました。東北には、たくさんのおいしいモノ・よいヒトがいると実感した旅行でした。

参加者の声

- 言葉にならないくらい大満足です。仙台に帰りたくないくらいです。笑
- 人々のパワーと前向きな気持ちに圧倒されつつも、僕自身も元気ができました。
- 復興を忘れず心一つの人達と一緒に旅ができてよかった。

DATA

株式会社齊吉商店 宮城県気仙沼市本郷6-11 TEL.0226-22-0669 <http://www.saikichi-pro.jp/>
 株式会社男山本店 宮城県気仙沼市入沢3-8 TEL.0226-24-8088 <http://www.kesenuma.co.jp/>
 平泉農家茶屋 岩手県西磐井郡平泉町平泉字衣関34-13 TEL.0191-46-5524 <http://item.rakuten.co.jp/minegishif/c/000000207/>
 中尊寺 岩手県西磐井郡平泉町平泉衣関202 TEL.0191-46-2211 <http://www.chusonji.or.jp/>